



令和6年度 宿利原小学校だより

宿っ子 1月号



学校のホームページは上のQRコードからお入りください



「学力 整える 体力・安全」

校長 濱田 直子



2025年が明けました。皆様にとってはご家族そろって楽しい新年を迎えられたことと思います。どうぞ今年もよろしくお願ひ致します。

さて、『1月は「行く」、2月は「逃げる」、3月「去る」』と言われるですが、学期の中でも一番短い3学期が始まりました。「あっ。」という間に過ぎ去ってしまいそうな学期ですが、この期間、標題にあるような視点を中心に、子どもたちへの指導を充実させていきたいと思っています。



まず、子どもたちは学習の総まとめとして、その学年で学ぶべき基礎基本をきちんと身につけなければならない学期です。早速、5年生の鹿児島学習定着度調査も実施されます。ただ、学力は一朝一夕に身につくものではありません。学校での授業はもちろんですが、家庭での学習も大切になってきます。家庭学習強調週間を本校でも設けていますが、3学期は2月5日から11日までの1週間を予定しています。学校と家庭、教師や保護者の見守りを通して更なる効果を期待しています。

次に、「整える」ということについてです。これには、心を整える、ということと、身なりを整える、という二つの面があると考えます。心の面は、挨拶や返事がしっかりできること、友達と協力しながら仲良く過ごすということ、などがあげられます。また身なりの面は、上履きやトイレのスリッパを整えるということ、机や教室の整理整頓ができるということ、そんなことがあげられます。基本的な生活習慣の確立とも関連することです。

最後に、「体力・安全」です。特に安全面については、学校内での過ごし方や登下校時、休日の過ごし方などにおいて子どもたちに繰り返し指導し、また保護者の皆様にもご協力をいただいています。幸い事故や大きなケガなどもなく、安全に生活できています。今後もこのことを第一に考え、指導・見守りを続けていきたいと考えます。

保護者や地域の皆様には、何かとご協力をお願いすることもあるかと思いますが、学校教育へのご理解ご支援をよろしくお願い致します。、子ども達の成長を見守る校庭の木々に、新年の光が輝いています。ついこの間、新年が明けたかと思っていましたら、もう2月が迫っています。皆様はどのような新年をお迎えになったでしょうか。皆様のこの一年の御多幸をお祈りしますとともに、今年も変わらないご支援をよろしくお願いいたします。

